

2016.1

聴導犬 @Letter



Vol.3

明けましておめでとうございます!

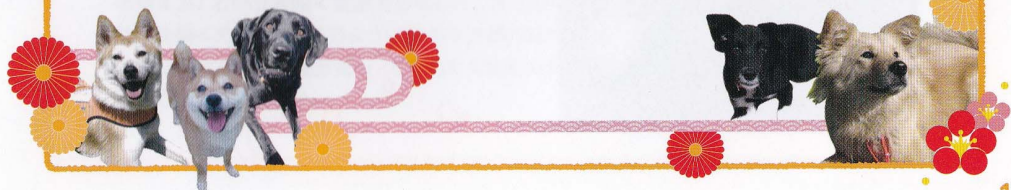
みなさまのおかげで、今年も無事に新しい年を迎えることができました。

昨年は、補助犬にとってのニュースが多い年だったと感じます。みなさまの中にも記憶に残った補助犬のニュースはありましたでしょうか。協会としましては、昨年はみなさまのおかげで、NPO法人から一般社団法人へと法人格を変え、一歩前進することができました。法人格変更直後は、なかなかスタッフも実感が湧かなかったものの、半年が経ち、一般の方々から応援の言葉をたくさんいただき、たくさんの方々を支えられながら成長することができたのだと、とても心温まった次第でございます。

また、今年で身体障害者補助犬法が成立し、14年となります。社会において障がい者、そして補助犬たちの置かれている立場というのは決して良いものとは言えない世の中です。少しずつ前進はしているものの、まだまだ多様性を受け入れる社会への実現は難しいと感じます。

来年度は、節目の15年を迎えます。14年目の今年は〈15年目へのステップの年〉となるよう活動してまいります。今後ともぜひ温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。そしてみなさまにとっても素敵な一年が訪れますように!!

今年もよろしくお祝い申し上げます!



編集後記

2016年、明けましておめでとうございます! 今年もよろしくお祝いいたします。2015年もご支援ご協力、誠にありがとうございました。みなさまのご協力のお陰で、無事に2015年も終えることが出来ました。ボランティアさんと関わらせてもらうことが多かったので、ボランティアさんとも沢山の思い出ができた一年でした。

年明けの華やかなムードも大分落ち着いてきましたが、みなさまはお正月どのように過ごされましたか。

私はというと、俳優をやっている友人がいるので舞台を見に行ってきました! 高校生の頃から舞台が好きで、特に劇団四季のライオンキングは10回近く観に行きました。しかも奮発してよくS席で観てました! 舞台の好きなところは気づくとその世界に入り込んでしまうこと。そして演じる人によって味が変わること。友人が『舞台に立つと人格が変わる、楽しくて仕方ない』と話していたので、そんなこと言われたら観に行くしかない! ということで行ってきました。日常を忘れて好きなことをするっていいですね~楽しかったです(笑)

そして、私の世代になると結婚をして子供が生まれてと、生活環境が変わる友達も沢山います。昨年度は本当に多かったですね! 親友に子供が生まれ、なんだか感慨深い気持ちになりました。犬も猫も良いけど子供もかわいいなあと思った年明けでした。そんな年明けを過ごし日常へと戻ってきました~

今年も現状に満足せず成長をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします!

西野



現在の聴導犬の 実働頭数 **57**頭



一般社団法人

日本聴導犬推進協会

The Japanese Association for the Promotion of Hearing Dogs

公式HP
遊びに
きてね!



〒356-0051 埼玉県ふじみ野市竜久保2201-5

☎ 049-262-2333 FAX 049-262-2543

http://www.hearingdogjp.org ✉ info@hearingdogjp.org

twitterや
facebook
やってます!



新しい子犬がやって来ました!

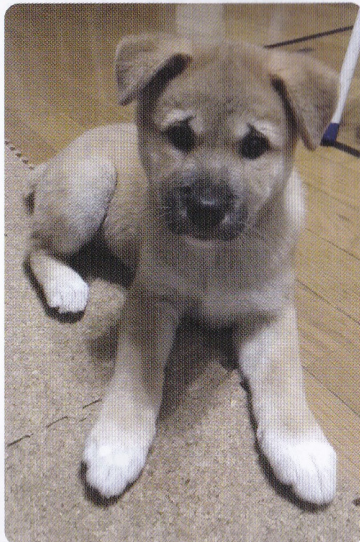
NPO法人群馬わんにゃんネットワーク様から10月末に新しく聴導犬候補の子犬を導入いたしました。

10月末に、『良さそうな子犬がいるので是非見に来てください!』とご連絡をいただき、実際に群馬まで足を伸ばし、子犬の様子を見に行きました。9匹いる子犬をすべて見させていただき、その中から1匹、聴導犬の候補犬として引き取ることとなりました。



スタッフで名前を考え、9月9日秋生まれの女の子ということで、『栗』という名前に決めました。

9匹の中かなぜこの子を選んだのかというと、物応じしない明るい性格、マイペースなところがありながらも周りの様子をよく観察している、というところが聴導犬として向いているのではないかと判断いたしました。来た当初は4キロだった体重も、今では倍近い7.5キロとなりすくすくと成長しています。ご飯をよく食べ、何事にもめげず、先輩犬たちと共に過ごしながら犬社会のことも少しずつ勉強しています。ほとんどの時間はボランティアの方のお家で生活しており、元気に生活をしている様子が伺えます。



たまに事務所に来たときは、他の犬たちとたくさん遊んで、その後はた〜〜と寝ています。たくさん寝てたくさん食べて身体もしっかりとしているので、立派に大きく育ってくれるのではないかと、スタッフ一同期待しております。

栗の様子はこれからもみなさまにお届けしていきますので、聴導犬になれるよう応援よろしくお願いたします。

聴導犬目指して、がんばれ栗!!



第8回日本身体障害者補助犬学会

10月27日(火)、31日(土)、11月1日(日)の三日間、羽田空港において行われました。

10月27日(火) 公共交通機関関係者向けセミナー

航空関係者に向けての講演会が、羽田空港のセミナー室で行われました。約150名の航空関係者の方々が講演を聞きに来てくださいました。補助犬学会理事の高柳友子先生のお話、介助犬ユーザーさんのお話、そして最後には、盲導犬・介助犬・聴導犬のデモンストレーションを行いました。実際に補助犬の搭乗に関わった経験のある方は数名しかいなく、聴導犬に関しては1名だけでした。どの従業員が対応をしても同じサービスができるよう、今回得た知識を社内で周知徹底していきたいと、心強いお言葉をいただきました。

10月31日(土)

～チェックインから飛行機に搭乗するまでの不安を解消!～

補助犬を連れて生活をする障がい者にとって、飛行機に乗るということは、一大イベントです。飛行機に乗るのは断念し、新幹線で移動するユーザーさんも多くいます。その原因として、搭乗するまでがなかなかスムーズにいかないということが挙げられます。そこで実際にJAL、ANAの方にご協力をいただき搭乗をするまでの流れを、盲導犬・介助犬・聴導犬のユーザーさんに体験していただきました。それぞれの障がいに合わせてのサポートが必要となり、航空関係者の方たちも積極的に質問をし、ユーザーさんとコミュ



ニケーションをとっている姿が見受けられました。また、午後には国際線ターミナルの江戸舞台において、介助犬サポート大使の安藤美姫さんをゲストとしてお招きし、補助犬たちのデモンストレーションを行いました。観客席は満席となり、立ち見の出る大盛況となり、たくさんの方々に補助犬を知っていただけました。

11月1日(日)

最終日は、羽田空港国際線旅客ターミナル TIAT SKY ホールにて学会発表が行われました。獣医学・リハビリテーション・啓発・訓練等様々な演題の発表が行われ、当会の普及推進事業部兼準認定ファンドレイザーの西野が〈補助犬育成団体におけるファンドレイジングの考え方〉という演題で発表をしました。ユニバーサル社会を築くためには、このように様々な分野からの意見を取り入れていく必要があり、とてもたくさんの知識を得ることができました。



イベント活動レポート



- 4日 志木市立宗岡第四小学校
- 5日 障害者週間 身体障害者補助犬法啓発イベント
チャリティ手話ライブ D' LIVE
- 10日 比企郡滑川町立宮前小学校
- 13日 2015第16回
全国オープン清心空手道選手権大会
- 16日 杉戸町立泉小学校
- 19日 第7回charity for animals
- 23日 聴導犬に会いに行こう(飯能市)

彩の国いきいきフェスティバル2015

11月15日(日)に埼玉県県民活動総合センターで行われる、毎年恒例のイベントです。子ども連れのご家族が多く参加するイベントで、私たちが貸していただいた部屋のある3階は福祉活動を行う団体が多く集まるフロアでした。

聴導犬を知る子どもが多いことに驚き、聴導犬のお話を聞いてくれた子どもたちには犬型の風船をプレゼントし、PR犬のシャチを通してたくさんの方々に知ってもらうことができました。



詳細は協会HPやFacebookをご覧ください。(掲載されていない項目もあります。)

チャリティスマイルラン2015 in 日産スタジアム

一般社団法人盲導犬総合支援センター主催のチャリティスマイルランに参加しました。



- 1.障がいの有無に関わらず楽しめるイベントを通じて、より共存できる社会にしよう!
- 2.もっと沢山の方と一緒に補助犬を応援しよう!
- 3.気軽に参加できるチャリティのきっかけになって欲しい!

この3本柱をモットーに行われました。ランニングに参加をしたたくさんの方が補助犬のブースにも来てくれました。ステージでのデモンストレーションでは、ランニング後の参加者の方が暖かい声援をしてくださりました。このようにチャリティに参加できるととても楽しい!という声もいただきました。

D' LIVE in CLUB CITTA'

コヤマドライビングスクール主催の国内最大級の手話歌とダンスのステージを楽しめるイベントです。

聴導犬のブースを入り口近くに置かせていただき、チャリティグッズ販売を行いました。ステージでは、聴覚障がいを持ったシンガーやダンサーが、音楽に合わせて素敵なパフォーマンスを行い、聴覚に障がいがある無しに関わらず輝けるとも素敵なイベントでした。また聴覚障がいのお客様が多く、聴導犬に興味を示し、訓練犬サンタも人気者となり、たくさんの写真を撮ってもらいました。



トヨタウェルキャブイベント

公益財団法人日本ケアフィット共育機構様に呼んでいただき、トヨタ車体の販売店でのイベントに参加させていただきました。



10月24日(土)・25日(日)はハートフルプラザで2回、11月14日(土)はMEGA WEBで1回を行いました。販売車を見に来たお客様に、聴導犬の啓発活動を行いデモンストレーションも行いました。従業員の方々も熱心に聴導犬を紹介してくださり、たくさんの方に聴導犬を知っていただけました。

イベント活動一覧



1月

- 14日 彩の国いきがい大学川越学園
- 19日 富士見市立勝瀬小学校
- 24日 ふじみ野市市民活動フェスティバル2016
- 27日 飯能市立加治東小学校
- 28日 横浜市立富岡小学校
- 30日 聴導犬に会いに行こう(大井総合福祉センター)



2月

- 8日 大正大学 第41回総合研修会
- 9日 所沢市立林小学校
- 16日 三郷市立丹後小学校
- 22日 足立区手話サークル 絆
- 24日 久喜市立清久小学校



上記以外にも参加申請中のイベントや、詳細が決まっておらず、告知できないイベントも多数！
詳細と新着情報は、HPにて更新していきますので、お見逃し無く！

イベント会場に聴導犬も出張します！



聴導犬普及のためにイベントブースをお貸ししていただける方を探しています。ご要望に応じて、聴導犬のデモンストレーションを行うこともできます。(ステージ、ブース前等)。費用等に関しましてはご相談ください。
イベントブースをお貸ししていただける方、協会までご連絡お待ちしております。



音の架け橋

今回は聴覚障がい者の方々の生活を、みなさまにも想像してほしいと思います。音に頼らない生活をするために、どのような機械を使って音を知るのでしょうか。その中のいくつかを紹介していきたいと思います。

聴覚障がい者が利用する機械として、まず一番最初に挙がるもの。

【補聴器】

聴力が低下した人や難聴の人の聞こえを補うことが基本的な役割です。

「入って来た音を大きくして伝える」だけでなく「入って来た音を加工して聞きやすくする」という機能も持っています。また音を加工することによって、うるさいと感じる音を抑えたり、不快に感じる音を出るだけ不快に感じないようにすることもできます。



※聴覚障がい者の方全てが補聴器を着けていても限りません。

一般の方が誤解されているのは、「補聴器を着ければ耳が聞こえる人と同じように音が聞こえている」と思っていることです。360度全ての方向からの音を拾う補聴器もあれば、前方向からの音を拾うものと補聴器も様々です。話しかける方向も気をつけなければなりません。

朝はどうやって起きるの？【強力振動式目覚まし時計】

枕元やシーツの下に置き、振動によって起きることができます。しかし、寝像が悪いとベッドから落ちてしまうこともよくあります。そういった方には、固定できるクリップのついたものや腕時計タイプを使っている方もいます。



※機械を使っていない方もいます。朝の光とともに起きたり、扇風機の風を身体で感じて起きるという方もいます。

【テレビでの字幕放送】

映画だけでなく、現在のテレビではどの番組でも字幕表示を出すことができます。手話付きの番組もあります。私たちの生活に身近な所でも聴覚障がい者の方をサポートするものは沢山あります。

このように聴覚障がい者をサポートするツールは、まだまだ沢山あります。

しかし、『情報障害』ともいわれる聴覚障がい者にとって、緊急時を知らせる機械がほとんど存在しないということは、命に関わる大きな問題となります。

単独で生活している聴覚障がい者にとって、緊急時や災害時は耳が聞こえる人以上に危険で恐怖を感じる状況となります。避難場所等のアナウンスが瞬時に入ってくるためです。そういった時は、やはり人のサポートが必要となります。

近所や身近に聴覚障がい者の方がいる場合は、日頃からのコミュニケーションを忘れず、手助けができる環境を作っておく事が何よりも大切となります。

NEWS TOPICS

さんた、空を飛ぶ! ~JAL国内線に乗って~

この度、日本航空様のご協力により宝塚で行われるイベントへの参加を兼ねた搭乗訓練を実施することができました。聴導犬とユーザーさんと共に搭乗した経験は何度かあるのですが、訓練を行う立場の私が連れて搭乗した経験は、今まで一度もありませんでした。そのため、私としても不安に思うことは多々ありましたが、さんたと積み重ねてきた1年半弱の訓練成果を信じ、二人(一人と一頭)で挑んでみることに決めました。

当日の朝は、さんたのための時間を十分に確保し、状況判断や落ち着いて行動ができるようにすることに重点を置きました。「犬の様子を見て、搭乗できるか最終的に判断させていただきます」と担当者の方に言われていたので、「大丈夫です!」とお墨付きをもらった時点で、第1段階クリア。



「何事もなくこのまま進んでくれば・・・」と思っていたとおり、搭乗中のさんたは爆睡。離着陸時は、さすがに手助けが必要になるだろうと考えていたのですが、その必要もありませんでした。帰りも同じような状況で、予想を上回る良い結果に、私のほうが拍子抜けするほどでした。

今回の経験は、訓練を行う私にとってとても重要なものになりました。遠方の希望者さん宅での訓練は、犬たちの輸送がカギを握っていました。今後は、日本航空様のご協力により、犬たちに負担のかからない移動が可能になりました。

そして、なによりさんたの可能性を広げてくれるきっかけとなる搭乗訓練でした。

🐾 水越 みゆき 🐾



訓練犬を追う!

じゃじゃ馬娘、あづねの日常。

子犬の頃から元気いっぱい、とてもテンションの高いあづね。僕自身ここまで元気いっぱいの子を担当するのが始めてだったので、あづねとの生活はかなり頭を悩ませるところからスタートしました。



最初の壁は、落ち着きかけを自分でつかんでもらうということでした。ずっと興奮しては僕の声が届きにくいので、落ち着いてゆっくりしてみるのも悪くないでしょと伝えていくことをしていきました。その方法として触るということを中心に行ったのですが、これがすごく効果的!

「まあまあ」という気持ちでゆっくり優しく触ってあげると、とたんにウトウトし始めるのです。これを繰り返しながら生活していたら、いつか自分で興奮を抑えられるようになっていきました。ここからやっと、本当の意味でトレーニングが始まったのかもしれませんが。

そんな所から始まっていった僕とあづねの生活も、早1年が過ぎました。

相変わらず頭を悩ませる毎日です。色々な部分で成長してくれたあづねですが、最近の1番の課題。それは「お外」です。部屋の中ではすごくお利口なのですが、刺激の多い外に出かけると注意力が散漫になり過ぎます。色々なモノへの興味を抑え込めるのではなく、自分の中でうまく処理できるような力を育ててあげなくてはなりません。この壁に現在苦戦中です。



と、苦勞の多いあづねとの生活ですが、僕自身も色々勉強させてもらっています。(かわいいです!) この一緒に前に進んでいるという感覚がなんだかとても嬉しいですね。

あづねも僕もまだまだですが、高い壁でも一緒に超えていけるようにこれからも頑張ります!

🐾 秋葉 圭太郎 🐾

支援者訪問

今回は募金箱設置にご協力をしていただきありがとうございます桜花様に訪問してきました。

家庭的なお料理が食べられるアットホームな御食事処です。2人の従業員さんにインタビューしてきました。

「募金箱設置にいつもご協力いただきまして誠にありがとうございます。新しい募金箱になってからの反響はどうか。」

桜花「私たちとしては募金箱が大きくなって、丈夫で、しかも前の部分が透明になっているので、どのくらいの募金が入っているのかすぐ分かります！お客様の反応としては、やはりまだまだ聴導犬を知っている方は少ないので、この募金箱を目立つ場所に置くことで、少しでも興味を持ってくれる人がいればいいなと思っています。募金箱に興味を向けてくれる方には私たちが聴導犬のことを説明したりもしています。」

「カウンター席の前に置いてあるので、ここに座られたお客様はすぐに気付きますね！私どもがお送りしている犬の写真付き領収書も飾って下さっているのですね。」

桜花「届いた領収書はすべてこちらに飾っています。そうすることでお客様の目にとまり、「聴導犬ってなんですか。」と話が弾むことがありますよ。常連さんはこの募金箱の存在を知っている方が多く、お釣りを募金に入れてくれる方が多く、いつもとても感謝しております。」



「きっと従業員さんたちの人柄があるからこそ、お客様たちが協力してくださるのだと思いますよ！東京都北区での聴導犬の普及は、桜花さんがいてくれればとても心強いです！これからもよろしく願いいたします。」



ここには書ききれませんでしたが、他にも補助犬に関する質問をたくさんしてくださいました。今年度は、補助犬に関するニュースが多かったので、そういったニュースにも興味を示してくださり、悲しいニュースで補助犬が広まるのではなく、ハッピーなニュースで広まってほしいとおっしゃってくださいました。

桜花様お忙しい中ありがとうございました！

◀ 桜花 (おうか) 東京都北区赤羽西1-27-8



支援のお願い

募金箱設置のお願い

募金箱を設置していただける場所を探しています。お店や会社イベントなどで置いていただける方を募集しています。



キャリアチェンジ犬引き取り & パピーファミリー募集

聴導犬とは違う道を歩むことになった犬たちの新たな家族と、未来の聴導犬のために愛情たっぷりに、子犬と一緒に暮らしていただけるご家族を募集しています。初めての方でも訓練士や協会スタッフが丁寧にご説明いたします。

・イベントボランティア **募集中!**

協会スタッフと一緒にイベント会場で聴導犬のPR活動のお手伝いをしてくれる方を募集しています。チャリティーグッズ販売やチラシ配布、募金活動など現場と一緒に活動したい方、ぜひぜひお待ちしております。

・事務ボランティア **募集中!**

埼玉県の事務所でスタッフと一緒に楽しく事務の作業をしてくれる方を募集しています。自分のスキルを活かしたい方や空いた時間にちょっとお手伝いしたい方など、どんな方でも構いません。



書損じ葉書、使用済み切手を集めています!

年賀状シーズンで、お家にいらなくなった書損じ葉書や使用済み切手はありませんか。協会宛に送ってくださると換金をし、通信費や犬の訓練費として使わせていただいております。ぜひご協力お願いいたします。

ご興味のある方は、
事務所までご連絡お待ちしております。

日本聴導犬推進協会は、たくさんの方のご協力の上に成り立っております。上記以外でも、「聴導犬のために協力したい!」という方はぜひご連絡ください。HPでもご紹介していますので、こちらもぜひご覧ください。たくさんの方のご協力をお待ちしております。

